

佐屋地区 協議体

～笑顔あふれる協議体～

活動目的	「地域社会をよりよくするためには、どうしたらよいのか？」 知恵を出し合ったり、行動に移したりしている有志の会です。
定例会	原則、毎月第3水曜日の午後2時から、市役所南館1階の市民コーナーで集まっています。



◆◆◆ 私たちが拡げたい願い ◆◆◆

新型コロナウイルス感染症を正しく理解し、正しく恐れ、正しく対応する。そして、お互いを理解し合えるような、そういう地域であってほしい。

◇◇◇ ストップ コロナ差別 ◇◇◇

「感染した方々には優しさを、ウィルスと戦うすべての方に感謝を」を合言葉にしたい

コロナ蔓延の中で、何が発信できるだろう？



ワクチン接種の予約に苦労されているお年寄りはいないだろうか？

高齢者サロンなどで話題にして手助けしていったらいいのでは。

接種を妨げている根拠のないわさも駆逐していくといわね。

高齢者が自立した生活をしつつ、少しでも健康寿命を延ばすにはどんな手立てがあるのかなあ？

コロナ禍で人が集まる活動を奨励推進していくことに力をそそぐより、コロナ明け後のことを考え、高齢者の生活実態調査をしてみてもどうだろう？

自宅療養されている方の食事はどうなっているのかな？
弁当の置配ボランティアは、できないのかな？

保健所が業者さんに手配して希望者には1日3食届くようだよ。

容体が急変した場合は、病院に緊急搬送する車両が手配されているようだよ。

◎佐屋地区高齢者サロン参加者、佐屋地区老人クラブ所属者の皆様のご協力を得て、生活実態調査アンケート500人分の資料を集約することができました。
今後の高齢者福祉に役立っていくよう有効に活用させていただきます。ありがとうございます。



立田地区 協議体

月1回喫茶店にて活動しています！

継続している活動

新しいメンバーも増えています！



- 車に「見守り活動中」のステッカーを張り老人クラブで活動中。
- 環境保全会、老人クラブでラジオ体操を実施。
- 協議体メンバーでボランティア「スワロー会」にてゴミ出し支援活動中。
- 「あいさつ+ぺこり運動」として子どもたちが看板を作成し町内に掲示。



今年度新たに行う活動

- 地域の食文化を伝える目的で「鯉雑炊」を試食する。



- 運転免許がない、または免許返納した方が外出に困っている。
移動手段の一つとして話題に出たシニアカーの試乗を行う。

- 老人クラブでしめ縄づくりを行っている。
あいさいさん祭りにて、協議体のPRの一つとして、しめ縄づくりの実演を行う。



防災散歩

地域での危険な場所や避難経路の確認。
町内を歩いて、楽しく介護予防！



何事も楽しくないと人は集まらない⇒まずは楽しく地域交流！

佐織地区 協議体

～ふれあいを大切に活動中～



協議体の活動を知ってもらいたい!



協議体っていったい、何をしているの？
誰が参加しているんだろう？
活動を知ってもらい、新たな参加者を募集し、地域のために
できることを一緒に考えていきたい。




チラシを作成して、配布してみよう!

- ・メンバー紹介と代表者の顔写真と連絡先をのせる。
- ・協議体で話し合っている場面をのせて、身近に感じてもらえないだろうか。

西川端小学校区の4カ所の小学校区に回覧。
佐織包括支援センター内に掲示。

回覧

佐織地区第二層協議体メンバー




佐織地区第二層生活支援コーディネーター
西川端町久保目48番地-横井 廣勝
携帯 090-1782-8786
(西川端町)

- ・山田 眞理子 ・安達 きみ枝 (湖高町)
- ・水谷 京子 (町方町)
- ・窪地 義明 ・真野 和久
- ・林 奈美 (草平町)
- ・岩田 昌二 (勝幡町) (佐折町)
- ・大宮 吉満 ・大宮 文江 (北河田町)
- ・中野 美鈴 ・大竹 さつき

以上の12名にて、毎月第三金曜日Am9:30~
佐織公民館ロビーにて要西市高齢福祉課・社協・包括センター
様と会合を開催しています。一度覗いて下さい!

「協議体」ってご存知ですか?



佐織地区では
高齢者の孤立を防ぐために
ご近所で出かけられる……

このチラシが先日配布されました。
佐織地区の協議体は誰がメンバーで
どこで集まって会合しているのか?
裏面にメンバーの名前を記載しましたので
どうか御覧頂き、お気軽に声をかけて下さい!

高齢者が歩いて行ける場所に居場所ができるといいな、..

地域的に喫茶店に行っている高齢者が多いよね。

野菜を売っている喫茶店があるみたいだね。



皆で情報や体験を収集して、喫茶店マップを作成できないかな。

 ↓ **喫茶マップ作成中!**

八開地区 協議体

～茶話会から始まる情報収集～



去年は、ラジオ体操を行った地域で参加した人から嬉しい声が聞こえたから、今年も各地区でできるといいね。



まずは、どの地域でラジオ体操をしているのか？
子ども会の役員さんに聞いてみましょう。



老人クラブには、子ども会主催のラジオ体操への参加意向を伺ってみたいだろう。



今は、子ども会も解散しているところが多いみたい。
一度、知り合いにきいてみます。



生活支援コーディネーターが老人クラブ主催のグランドゴルフ大会でお時間をいただき、協議体の説明とラジオ体操についてのアンケートのご協力をお願いしました。



マッチングできたのは、塩田町・赤目町・高畑町・二子町小判山の各町

塩田・西赤目・小判山ではラジオ体操のチラシを全戸配付又は全戸回覧しました。

参加された老人クラブの方からは、「普段接することがない子ども達の顔を知る機会になった。登下校の見守りの際も、確認ができていい。」との声がありました。

地域での世代間のつながいを途絶えさせない！

高畑町



赤目町
東赤目地区



塩田町



赤目町
西赤目地区



- この他に、8月の協議体では「高齢者福祉ｸﾗﾌ-料金助成」について資料配布し、地域で困っている方に、協議体のメンバーが行政の補助メニューを紹介する繋ぎ役になることが必要。との意見がありました。また、9月の協議体では、あいさい出前講座で危機管理課の「防災ハンドブックの活用方法」を学習し、住民の方々への周知の必要性や方法について協議しています。

これからは、

協議体が住民の架け橋になれるといいね！



2022.10.26